



仕事、生活、シンプルな考え方から生まれた洗練されたライフスタイル

まさに海の目の前。

家具工房 O.F.C の目の前では、湾になっている海の上を鳥が気持ちよさそうに飛んでいた。

漁師町のこの場所に、人気の家具工房がある。

この場所を選んだのはなぜだったのだろう。

「家賃が安くて広いところ。音をだしても怒られないところ。

それと家具屋とか関係なしで、シンプルに自分が店をやりたいところ。

気持ちよく商売できるところ。自分が住みたいところ。それを探してて。

たまたま通りがかったこの物件を見つけて。

壊して更地にして売っちゃおうかっていう直前で。

たまたまその時見つけられてよかったです。偶然でしたね。」

精神的に独立した、そぎ落としたシンプルな考え方。

それは大田さんの作り出す、洗練された力強い家具とどこか共通する。

ビジネスは東京に 生活は沼津に

開業して7年がたった。今では沼津はもとより、

県外、都内からも人気の家具工房。

「ここで7年やって、次のステップを考えていた。

東京での仕事も多いし。通えますしね。拠点は沼津で。製作もこっちで。

この場所ももきれいにして、ショールームにしようかなと思ったんですけど

やっぱりやるなら街中の方がいいだろうし、ここは生活の場所と割り切っています。

山の中にある半分趣味みたいなカフェにはしたくなくて。ビジネスやるならやるで。

オンオフの環境がしっかり作れるならいいと思うんですけどね。」

東京にビジネスの拠点を置きながら、生活、製作拠点は沼津に。

製作活動をするには色々な可能性がある、自由のある土地なのだ。



せっかくなので身近な環境で楽しむのがいいかなと思えてきた
製作の場所の上階に家族で住んでいるという大田さん。

海の近くだからこそ、何か影響を受けることはあるのだろうか。

「作業中は特に感じないですけど、生活ではあるかもしれませんね。この上に住んでるんで。

子どもたちはストレスなく気持ちよく過ごしていると思います。

隣とか気にしないで贅沢だなあと思います。

O.F.C はオオタ・ファニチャー・カンパニー。時々オオタ・フィッシング・クラブにもなります。

休みの日には、マリーナで船の免許取ろうかなと思ってますね。

身近な環境で、楽しむのがいいかなって思って。

せっかく海の目の前住んでるし。関係ない趣味を持つのももったいないし。

ここに引っ越してきて毎日いると、やっぱり気候もいいし。

海、山もあるっていうのが1番の贅沢だなと思うように最近なってきました。」



身近にある環境で、楽しむ。

せっかくだから船の免許を取る。

それぞれ目の前に広がる景色を、自分らしく楽しめばいいのだ。



O.F.C (オー・エフ・シー)

TEL・055-919-4041

沼津市江浦 170-12

Q
最近、魅力を再発見したものは？



二十歳の頃に購入してから
自分自身が身に付けてもいいかなと感じる迄
ずっとしまっていた時計。
最近オーバーホールしてようやく使っています。